

通所型サービスC 認知症予防事業 計画書

1 事業所の特徴

医院が併設されており医師の専門的な知識を活かして、認知症介護実践者・理学療法士・看護師・介護福祉士が、その人にあった個別のプログラムを作成して対応します。

2 受け入れ可能な曜日・時間帯・人数

受け入れ可能人数は1日5人までとし、毎週火曜日から金曜日までの午前9：00～12：00または午後13：00～16：00（3時間）

3 当日の流れとプログラム内容

- | | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 体調チェック・・・血圧測定、脈拍測定、体温測定、問診等 | 10分 |
| (2) 本日のスケジュール説明 | 5分 |
| (3) プログラム内容 | |

施設	自宅
①プリント等によるもの(訓練30分 休憩10分) まちがい探し 数字探し かんたんな計算ドリル ぬり絵 かなひろい 時計を完成しよう などの内3項目	施設よりプリントを配布しますので、自宅でもやってみる
②作品作り(訓練30分 休憩10分) 紙人形作り うちわ作り 壁掛け作り など	施設より材料を配布しますので、自宅でも作ってみる
③回想療法(訓練30分 休憩10分) 施設からお題を出して、昔の出来事を思い出して話してもらう	施設でお話ししたことを自宅に帰ってから思い出してみましよう
⑤転倒予防体操(訓練20分 休憩10分)	自宅でも体操をする

(4) 本日の感想、反省会 15分

合 計 180分(3時間のプログラム)

プログラムの内容には、上記の他にもカラオケ、習字、将棋、トランプ、オセロなどがあり、これらを使って集中力・読解力・思考力・判断力・注意分割力・計算力・認識力・記憶力・発想力などを養います。

また、施設で実施したことが自宅でもできるように、施設での訓練方法を覚えてもらうことによって、自宅でも継続して認知症予防ができる体制を確立することを目的とします。